

団体名 南風原町教育委員会	連絡先 TEL : 098-889-6181 Eメール : haebedu@town.haebaru.lg.jp
-------------------------	---

タイトル：「読解力の育成を通じた学力向上の推進」

1 実践内容

町学力推進の目標

「すべての学習の基盤となる『読解力』の育成を通して学力向上を推進する」

※読解力：事実に基づいて書かれて文章(教科書や新聞、説明書など)やグラフ・図表等から、意味や内容を正確に理解する(読み解く)力。

リーディングスキルテスト(RST)の活用

文章に書かれている意味を正確にとらえる力を測定・診断する。6つの問題タイプで測定。

- (1)主語や述語のつながりが分かる(文の基本構造を把握する力)
- (2)「これ・それ・あれ・どれ」など指し示すものが分かる(代名詞など指す内容を認識する力)
- (3)2つの文章が同じ意味か分かる(2つの文の意味が同一かどうか判断する力)
- (4)既習事項を使って「～なので～である」と判断ができる(既習内容と常識から論理的に判断する力：推論)
- (5)図や表の意味を説明できる(文章と図表などを正しく対応づける力)
- (6)言葉や算数・理科用語の定義が分かる(定義を読んでそれと合致する具体例を認識する力)

RSTの調査結果等を活用した授業改善のポイント

児童生徒が教科書を正しく読み自ら学び続けていくことができるよう、RSTの結果や読解力育成を意識した授業改善を推進する。※令和3年度は下記の3つの取組を推進。

- (1)教師が読解力を意識した視点で教科書を読む(教材研究)。
- (2)教科書を音読させる。
- (3)意図的にアウトプットの機会を設定する。



読解力育成を意識した授業実践

題材：A店とB店の4つ商品を買う

場合、どちらで買うと安く買えるか説明しよう。 ※中学校数学における公開授業」(R3/7/29)
条件：A店は定価の30%引き、B店は2つ買えば1つサービス。

その他の学力向上に係る取組

○臨時休業及び分散登校時のオンライン学習の推進

新型コロナ禍における学びの保障の取組として、中学校では臨時休校、分散登校の際にオンライン授業(ハイブリット型授業)を実施。小学校でも授業の様子をライブ配信している。

2 成果

- 近い将来到来する予測困難な社会を生きていく幼児児童生徒に必要な資質・能力である「読解力」について全教職員で共通理解を深めることができ、町全体での取組の方向性を確認できた。
- 「教科書」を活用した取組推進の方向性を確認できた。

3 課題

- 読解力育成に向けた具体的取組と授業改善等の継続研究。